



# 神田外語大学報

KUIS CAMPUS INFORMATION

第65号

2025年12月25日(木) 神田外語大学アドミッション&コミュニケーション部発行 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1 TEL(043)273-2826 FAX(043)273-2988 <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>



浜風祭 ..... 02

KUIS NEWS FILE ..... 04

- ・福島を知り、未来へつなぐ 学生たちの「震災復興発信プロジェクト」
- ・IBC専攻「ビジネスリサーチ演習II」成田エリア活性化をテーマに観光プランを提案
- ・ANA成田エアポートサービス空港見学会に参加

学位記授与式&入学式 ..... 08

INDEX ボランティアセンター活動報告 ..... 10

スピーチコンテスト・弁論大会 ..... 12

- ・第42回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会
- ・中検スピーチコンテスト2025
- ・第18回インドネシア語スピーチコンテスト
- ・全国スペイン語弁論大会

キャリアNOW! ..... 15

※掲載内容は取材当時のものです。



# 浜風祭



## 第39回浜風祭開催！

2025年10月25日(土)・26日(日)の2日間、神田外語大学の学園祭「第39回浜風祭」がキャンパスで開催され、多くの来場者にぎわいました。今年のテーマは「Voyage」。浜風祭という名の旅が特別な思い出となり、関わるすべての方が「乗組員」として、新たな航海に出発するような体験となりますように——そんな学生たちの思いが込められていました。

当日は、学生団体による世界各国の料理・スイーツ販売、世界各国のダンス・音楽の披露、今年で3回目となる「福島のごとく」を伝える福島ブースなどが出店。キャンパスは活気にあふれ、来場者と学生がともに浜風祭の「Voyage」を楽しむ2日間となりました。



### 「第39回浜風祭」委員会委員長挨拶

二瓶 理桜  
英米語学科 3年



こんにちは。浜風祭委員会委員長の二瓶理桜です。第39回を迎えた浜風祭を、今年も無事に終えることができました。ご来場くださったみなさま、準備・運営に携わってくださった学生・職員のみなさま、そして日頃より温かく見守ってくださっている地域のみなさまに、改めて心より御礼申し上げます。

今年度のテーマである「Voyage」には、浜風祭に関わるすべての人が同じ船に乗り、想いを共有しながら進んでいく——そんな願いを込めております。当日は、サークルや有志団体によるステージや飲食・物販ブース、体験企画など、多くの学生が力を合わせて創り上げた「外語大らしさ」にあふれた空間となりました。どの場面でも、学生一人ひとりの挑戦や表現が輝き、まさに「Voyage」のテーマにふさわしい充実した時間を共にできたと感じております。

委員会としては、来場者のみなさまが安全に楽しめる運営体制の構築に努め、当日を迎えるまで多くの検討と準備を重ねてきました。そうした過程も含めて、今年の浜風祭は私たちにとって忘れられない経験となりました。

ご来場いただいたみなさまにとっても、新たな発見や心に残る瞬間を見つけられる時間となっていましたら嬉しく思います。来年度、40回目の節目を迎える浜風祭に向け、今回の学びを活かし、さらなる「Voyage」を続けてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

18th

# 第19回 ホームカミングデー

## 過去最多の約1,300名が来場！

2025年2月22日(土)、神田外語大学「第19回ホームカミングデー」をキャンパスで開催しました。今回は卒業生とご家族を中心に約1,300名が来場し、過去最多となりました。長年タイ語専攻を支えてきたボンシー・ライト先生のご退任に合わせ、今回はタイをテーマにした企画も取り入れられ、会場に彩りを添えました。



### 開会のご挨拶とセレモニー

開会にあたり、佐野元泰理事長と宮内孝久学長が来場者へ歓迎の言葉を述べました。また、浜之上幸副学長が「玉冠文化勲章」を受章したことを祝うセレモニーも行われ、会場から大きな拍手が送られました。



### 在学生による留学報告

卒業生からの寄付により海外留学を経験した在学生2名が登場し、留学で得た学びを報告しました。支援への感謝を込めた言葉に、多くの卒業生が耳を傾けていました。



### ステージイベント

ステージでは、本学卒業生の細美武士さんがアコースティックライブを披露。当日は誕生日でもあり、サプライズの演出に会場が一体となりました。また、「カゲヤマ」「マリーマリー」「めぞん」「インポッシブル」「トレンディエンジェル」による笑いステージも行われ、会場は笑いにあふれました。



カゲヤマ



マリーマリー



めぞん



インポッシブル



トレンディエンジェル



細美武士さん

### 卒業記念祝賀会

今回は卒業10周年(2014年卒)、20周年(2004年卒)、30周年(1994年卒)の皆さまを対象に記念祝賀会を開催しました。代表者が近況や学生時代のエピソードを語り、会場全体が節目を祝う温かな雰囲気になりました。



### 卒業生の出店

体験型企画として、卒業生が勤務するYKK株式会社によるオリジナルストラップづくりのワークショップを実施しました。また、卒業生が運営するインドネシア雑貨店「nusantaraj」などの出店も並び、多様なブースで賑わいを見せました。



### 恒例の大抽選会

終盤には、旅行券、プリティッシュュルズ宿泊券、ゲーム機などが当たる恒例の大抽選会を実施。当選番号が読み上げられるたびに歓声が起こり、最後まで活気のある盛り上がりとなりました。



次回「第20回ホームカミングデー」は  
2026年2月21日(土)開催！詳細は裏表紙へ！





# KUIS NEWS FILE

※掲載情報は実施時点の内容になります。

## 福島を知り、未来へつなぐ 学生たちの「震災復興発信プロジェクト」

福島県との包括連携協定のもと、来年で震災から15年という節目に向けて、本学では学生が福島の“過去・現在・未来”を学び発信する「震災復興発信プロジェクト」を進めています。2025年8月には浜通りでフィールドワークを行い、震災伝承や新産業などの現場を取材しました。さらに浜風祭では、福島県産品を販売するブース「よってがっしょ福島」を学生が企画・運営し、地域の魅力を来場者へ紹介しました。また、学びをより多くの人に届けるきっかけとして、広野町特産バナナを用いた復興ビール「綺麗エール」の制作にも挑戦しています。現在は活動から得た学びを日英版の「震災復興新聞」にまとめ、国内外への発信準備を進めています。



## 実践的なマーケティングに挑む 鶴岡ゼミの今年の活動

鶴岡ゼミは、企業との協働を通して実践的にマーケティングを学ぶことを目的としています。今年はその一環として、(株)トライ・インターナショナルとハラルフレンドリー対応のらーめん「和（醤油味）」「彩（味噌味）」を共同開発。学生は企画段階から打ち合わせを重ね、味やトッピングの方向性などを一緒に検討しながら商品づくりに関わりました。本商品は、2026年1月末まで田所商店の一部店舗で販売予定です。また、JR東日本クロスステーションと共同開発した「シーフードパエリア風おにぎり」「ナシゴレン風おにぎり」「スゴおに ビビンバ風おにぎり」は、発売から4週間で累計約13万個を売り上げるヒットに（販売終了）。その他、パンやあられ、ケーキの開発にも挑戦するなど、学びの幅が広がっています。

コラボ	商品名
2025年2月～（販売中） 東あられ	「ハリッサおかき」 「杏仁豆腐あられ」
2025年10月～11月（販売終了） JR東日本クロスステーション NewDays	「シーフードパエリア風おにぎり」 「ナシゴレン風おにぎり」 「スゴおに ビビンバ風おにぎり」
2025年11月～12月（販売終了） ピーターパン	「リンゴとチーズクリームのご褒美パン」
2025年12月8日～ 2026年1月末予定（販売中） トライ・インターナショナル 田所商店	ハラルフレンドリー対応ラーメン 「和（醤油味）」 「彩（味噌味）」

※販売中の商品でも販売が終了している場合があります。



和（醤油味）



彩（味噌味）



シーフードパエリア風おにぎり



ナシゴレン風おにぎり

スゴおに  
ビビンバ風おにぎり

## 客員教授 戸田奈津子さん 春の叙勲・東京都名誉都民の称号を受章

2025年4月29日(火)に発表された春の叙勲において、本学客員教授で映画字幕翻訳者の戸田奈津子さんが旭日小綬章を受章されました。続いて同年10月1日（水）には、東京都より名誉都民の称号も贈られました。戸田さんは「E.T.」「タイタニック」をはじめとする1,500本以上の映画で字幕翻訳を担当し、幅広いジャンルの作品を通じて海外映画の魅力を日本の観客に伝えてこられました。また、ハリウッドスターなどの通訳としても活躍し、日本と世界をつなぐ存在として長く第一線で活動されています。長年にわたり映像文化の発展に寄与されてきた功績が改めて高く評価された受章であり、その歩みは多くの学生にとって大きな励みとなるものです。



## 市瀬良行先生に名誉教授の称号を授与

2025年4月2日(水)、本学の体育・スポーツセンターの元特任教授である市瀬良行先生に、名誉教授の称号が授与されました。佐野理事長、宮内学長をはじめ多くの教職員が参列し、長年にわたる教育・研究への貢献が称えられました。市瀬先生は、開学当初から本学の体育・スポーツの発展と推進に大きく尽力してこられました。今回の受章は、そうしたこれまでの歩みを称えるものとなりました。



## 神田外語大学が千葉県と官学連携協定を締結

神田外語大学は、2025年10月14日(火)に千葉県と官学連携協定を締結しました。本協定は、「千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」の基本理念を踏まえ、県内における外国人の活躍支援や多文化共生の推進を通じて、地域の活力向上に寄与することを目的としています。今回の協定締結は、これまでの連携と信頼関係をさらに発展させ、大学と県が一体となって地域課題に取り組む新たな一歩となります。



## 全国外大連合と(公財)愛知・名古屋アジア・アジア パラ競技大会組織委員会が連携協定を締結

神田外語大学をはじめ全国の7つの外国語大学からなる全国外大連合と(公財)愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会は、第20回アジア競技大会（2026年／愛知・名古屋）及び第5回アジアパラ競技大会（2026年／愛知・名古屋）において、それぞれの資源を活用し、相互に連携・協力体制を構築することを目的に、2025年3月3日(月)に連携協定を締結しました。

## 第101・102回外務省在外公館派遣員試験 本学から15名の学生・卒業生が合格

第101回外務省在外公館派遣員試験に10名、第102回外務省在外公館派遣員試験に5名が合格しました。この15年間で、本学と姉妹校・神田外語学院の学生・卒業生の外務省在外公館派遣員試験合格は、世界91カ国268名となりました。第101・102回試験の合格者は以下のとおりです。



	合格者	派遣先
第101回	石井 小雪さん (英米語学科4年)	在ドバイ日本国総領事館
	野上 孝之介さん (英米語学科3年)	在コルカタ日本国総領事館
	吉田 奈菜生さん (英米語学科4年)	在タンザニア日本国大使館
	小野 夏海さん (英米語学科4年)	在ダバオ日本国総領事館
	森上 英菜さん (国際コミュニケーション専攻4年)	在ハガツニャ日本国総領事館
	小山 美咲さん (国際コミュニケーション専攻4年)	在マーシャル日本国大使館
	芹澤 輝星さん (スペイン語専攻2021年卒)	在パラグアイ日本国大使館
	小野里 琳子さん (インドネシア語専攻4年)	在インドネシア日本国大使館
	千田 綾音さん (ブラジル・ポルトガル語専攻4年)	在ブラジル日本国大使館
	藤川 瞳子さん (中国語専攻4年)	在広州日本国総領事館
第102回	梁取 南子さん (英米語学科2025年卒)	在ヨルダン日本国大使館
	川口 日菜さん (スペイン語専攻2024年卒)	在ウルグアイ日本国大使館
	大河原 朱紀さん (国際コミュニケーション専攻4年)	国際民間航空機関日本政府代表部
	井越 太陽さん (英米語学科4年)	在ラマツウ出張駐在官事務所
	杉山 祥子さん (英米語学科2009年卒)	在ソロモン諸島日本国大使館



## GLA学部で特別教養講座「大使と語る一国連80周年と日本のこれから」開催

2025年10月15日(水)、本学GLA（グローバル・リベラルアーツ）学部にて元国連大使で客員教授の吉川元偉先生を迎え、国連の意思決定や平和維持活動の現状、日本が国際社会で担う役割について学ぶ講座が行われました。司会はGLA学部の阪田恭代先生が務めました。受講した学生からは、「平和維持がどれほど複雑なプロセスの上に成り立つのか考えるきっかけになった」「日本では国連に否定的な報道が多いが、実際には重要な役割を果たしていると知った」「国連がすべてを解決するのではなく、加盟国の行動が鍵になると学んだ」などの声が寄せられ、国際政治の理解を深める貴重な機会となりました。



## IBC専攻「ビジネスリサーチ演習Ⅱ」成田エリア活性化をテーマに観光プランを提案

2025年1月24日(金)、IBC（国際ビジネスキャリア）専攻の授業「ビジネスリサーチ演習Ⅱ」で、成田エリアの観光活性化をテーマとした発表会が行われました。学生たちは「成田空港を利用するインパウンド向け観光プラン」を題材に、若年女性向けの桜鑑賞ツアー、富裕層向け温泉ハネムーン、家族向けの田舎体験など、多彩な企画を提案しました。最優秀には、米国若年層を対象に温泉と居酒屋巡りを組み合わせた「Can't Waste One Second」が選ばれました。地域の魅力を掘り起こし、ターゲットごとのニーズに応じたプランニング力が評価され、IBC専攻の実践的な学びが表れた発表となりました。



## 翔凛高校生対象「ロジカルコミュニケーション講座」を実施

2025年11月15日(土)、本学と連携協定を結ぶ翔凛高校(千葉県)の生徒を対象に、ディベートの基礎力を養う「ロジカルコミュニケーション講座」を実施しました。受講生は、問いに対する自分の立場を資料やデータに基づき論証する「壁打ちトレーニング」に挑戦。本学学生が壁役となり、意見の論理性や説得力を確認しながら、高校生は情報収集と再挑戦を重ね、コミュニケーション能力の向上を目指しました。



## GLA学部学生が「学生データ分析AWARD2024」で優勝！

2024年12月8日(日)に開催された「学生データ分析AWARD2024」で、GLA学部の田澤章帆さん（4年）と荒崎智芳さん（2年）が優勝しました。二人は「日本にいる技能実習生が働きやすい社会をつくるために何ができるか」をテーマに、国内外のオープンデータをを用いて生活環境や就労環境を多角的に分析。言語支援やコミュニティ形成の重要性を示し、社会課題に対する深い洞察が高く評価されました。田澤さんは「言語と海外経験を活かしたことが光栄でした」、荒崎さんは「限られた時間でも成果を形にできて達成感でいっぱいです」と振り返り、今後の挑戦にも意欲を示しています。本学では、学生が実社会の課題に向き合う学びを引き続き支えていきます。



## 継承語としてのスペイン語と向き合う学生たち—自己のアイデンティティを探索する—

「スペイン語Ⅲ（継承語話者のためのスペイン語）」(※1)の授業では、家庭で受け継いできた言葉＝継承語を手がかりに、自分のアイデンティティや文化的ルーツを捉える学びを実践しています。前期には、家庭で使われるハボニョル(※2)にまつわる経験談を漫画として表現するプロジェクトに取り組み、家族へのインタビューやハボニョルの歴史的背景の調査も行いました。これらの活動は、学生が自身の背景について改めて考えるきっかけとなっています。その学びの一環として、2025年7月24日(木)の授業では、家族との日常会話で使われるハボニョルの表現を学生同士で共有しました。「うちも同じ!」と声がる場面もあり、互いの経験への共感が広がりました。身近な言葉を通じて自身のルーツに触れ、継承語がもつ意味を実感する機会となりました。家庭の言葉から自分自身をたどるこうした学びは、本学がめざす多文化共生社会の姿を体現する場ともなっています。

※1 条件を満たせば全学部学科の学生が履修可

※2 ハボニョル(japoniol)=日本語(japonés)+スペイン語(español)



## 航空業界の仕事を学ぶ

### ■【羽田空港見学会】ANA羽田第2ターミナルに20名が参加

2025年1月22日(水)、ANAエアポートサービス主催の羽田空港第2ターミナル見学会が行われ、20名の学生が参加しました。オリエンテーションでは、旅客サービス、ランプサービス、運航支援など、航空機の安全運航を支えるさまざまな業務について説明を受けました。続いて、チェックインカウンターやコントロールルーム、国際線ターミナルを見学し、普段は立ち入ることのできないエリアのオペレーションを体感。滑走路へ向かう航空機に手を振る「グッバイウェーブ」も経験し、航空業界の現場理解を深める機会となりました。



### ■【成田空港見学会】ANA成田エアポートサービスに50名が参加

2025年7月28日(月)と9月8日(月)の2日間、ANA成田エアポートサービス主催の成田空港見学会に約50名の学生が参加しました。オリエンテーションでは、チェックインカウンター業務、グランドハンドリング、エンジニアリングなど、空港運営を支える多様な職務について説明を受け、航空業界全体への理解を深めました。その後、現役グランドスタッフの案内で成田空港内を見学。国際線出発ゲートでは日英アナウンス体験やチェックイン業務にも挑戦し、学生にとって現場を身近に感じる貴重な機会となりました。



## 大学院からのお知らせ

本学大学院言語科学研究科は、東京キャンパスに英語学専攻 MA TESOLプログラム(修士課程)を置き、千葉幕張キャンパスに日本語学専攻(修士課程)と言語科学専攻(博士課程)を置いています。

それぞれのキャンパスで、大学院説明会、講演会、入学試験を実施しています。

英語学専攻のCertificate Program in TESOLは、専門実践教育訓練給付金の指定講座となっています。

### 英語学専攻【東京】

現在、2026年4月入学の出願は終了しております。  
次回の2026年9月入学出願は6月より開始いたします。  
詳細はホームページをご確認ください。

### 日本語学専攻【千葉】

	出願期間	試験日
博士前期 Ⅱ期	2026年1月1日(木)～1月7日(水)	2026年1月24日(土)
博士前期 Ⅲ期 博士後期	2026年1月30日(金)～2月6日(金)	2026年2月26日(木)

■大学院言語科学研究科  
<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/grad/language/>

■お問い合わせ  
神田外語大学 言語科学研究科  
Email: [info@grad-kuis@ml.kandagaigo.ac.jp](mailto:info@grad-kuis@ml.kandagaigo.ac.jp)

英語学専攻  
TEL:03-3254-3586  
(月・木・金曜日: 10:00～18:00  
土曜日: 12:30～18:00  
日曜日: 10:00～16:30  
休業日: 火・水・祝日)

日本語学専攻  
TEL:043-273-1320  
(月～金 9:30～17:30)

## KUIS卒業生交流会支援制度のご案内

神田外語大学同窓会では、部活、サークルのOB・OG会やクラス会の開催を支援する制度を実施しています。5名以上の本学卒業生・教職員(※退職された方も含みます)が参加する会であれば、参加者1名につき¥1,000を支援します(※ただし年度内に1回限り)。また、対面だけでなくZoom等のオンラインツールを利用した集まりについても支援いたします。詳しくは下記大学ウェブサイトをご覧ください。ご不明な点がございましたら、同窓会事務局までお気軽にお問い合わせください。卒業生の皆様のご利用をお待ちしております。

### KUIS卒業生交流会支援制度

<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/54647/>

### 支援制度に関するお問い合わせ

#### 神田外語大学同窓会事務局

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1  
TEL:043-273-2519 Email: [alumn@kanda.kuis.ac.jp](mailto:alumn@kanda.kuis.ac.jp)  
受付時間 9:00～17:15  
(土日・祝日、年末年始・入試期間・GW・お盆などの大学閉鎖期間を除く)

神田外語大学同窓会ウェブサイトは  
こちらから

<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/alumni/>





# 神田外語大学卒業式・入学式

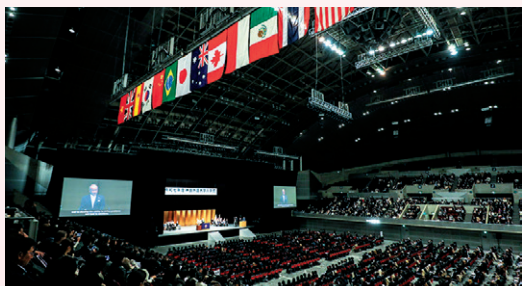
## ◆ 令和6（2024）年度 神田外語大学学位記授与式（卒業式）を挙

2024年度神田外語大学の学位記授与式が2025年3月20日(木・祝)に体育館で開催されました。式典では、各専攻の成績優者が登壇し、宮内学長から学位記が授与されました。宮内学長は、英語による学長式辞で、「AIによる変革が人間の思考や社会の在り方を変えようとする中、AIとの付き合い方が人生を左右することになること、AIに従属するのではなく、使いこなせるようになることの大切さ、常に疑問を持ち、皆さんが本学で身に付けた批判的に考える姿勢、習慣を持ち続け、学習習慣、思考力、感性、対話力、つまりCritical ThinkingがAI時代を生き抜く力となる」と、修了生・卒業生に激励の言葉が贈られました。式典後には、バルコニーで大学院の謝恩会、ホテルスプリングス幕張で卒業パーティーが開かれ、ダンスパフォーマンスなどが披露され卒業生の門出を祝いました。



## ◆ 令和7（2025）年度 神田外語大学入学式を挙

2025年度の入学式が4月1日(火)に幕張メッセで開催され、1,136名の大学院・学部の新入生を迎えました。宮内学長は海外駐在商社マンとしての自身の経験から、「新しい世界でワクワクする気持ちを忘れずに未来への挑戦を楽しんでいただきたい」「AIが人力を超える時代だからこそ、外国語力の鍛錬だけでなく知性と感性も磨いていただきたい」「人の意見を鵜呑みにするのではなく、自身で考え、積極的に発言、質問、対話することを通じて「Critical Thinking」の力を養っていただきたい」といったメッセージを贈りました。佐野理事長は祝辞にて、「一人ひとりが平和、世界のために何ができるかを考えることの大切さ、夢を夢で終わらせるのではなく、実現するために、自身が目標を明確にし、思いと行動を一致させ、具体的な行動に移し続けていただきたい、そして失敗を恐れず、挑戦することを楽しみ、自分の手で未来を切り開いていただきたい」と新入生たちを激励されました。式後は本学キャンパスでの保護者懇談会が行われました。



## 2026年3月20日(金) 令和7年度 学位記授与式・卒業パーティーのお知らせ

### 1. 学位記授与式について

学部／大学院日本語専攻・言語科学専攻 学位記授与

体育館で式典を行った後、各教室にて学位記授与を行います。収容人数の都合により、ご家族の方々には、各指定教室で式の模様を映像でご覧いただきます。当日の会場誘導にてご案内いたします。



時 間	内 容	場 所
9：30 ～ 10：30	式典（学部・大学院共通）	（修了生・卒業生）本学 体育館 アリーナ （卒業生のご家族）学内指定教室
11：00 ～ 12：30	学部 学位記授与	所属学科・専攻毎の指定教室
11：00 ～ 11：30	大学院 学位記授与（日本語専攻・言語科学専攻）	4 - 311 教室
13：00 ～ 15：00	大学院 学位記授与（英語学専攻）	3/22(日)オンライン開催

### 2. 学部 卒業パーティー／大学院 謝恩会について

学位記授与式後、卒業パーティーへのご参加をご案内致します。

卒業パーティーは、在学生が企画・運営し、卒業生の皆さんへ感謝の気持ちを込めて開催いたします。KUISオリジナルカクテルの提供、有志団体のステージ発表、本学同窓会のご支援による豪華景品が当たる抽選会、有名芸能人の招致等を予定しております。大学から会場までは無料の送迎バスをご利用ください。参加にはチケット(有料)が必要となります。申込方法等の詳細は、学生ポータルサイトにてご案内いたしますのでご確認ください。

※大学院の卒業生の皆様もお申込みいただけます。ご参加をご希望の方は、卒業パーティー委員会にお問い合わせください。



時 間	内 容	場 所
13：30 ～ 16：00	学部卒業パーティー	TKP 東京ベイ幕張ホール
11：50 ～ 13：00	大学院謝恩会（日本語学専攻・言語科学専攻）	4 号館 2 階バルコニー教職員エリア



## 書籍紹介

### 卒業生の五十嵐絢音さんらによる共訳

#### 『両膝を怪我したわたしの聖女』

イベロアメリカ言語学科スペイン語専攻の卒業生・五十嵐絢音さん(2022年卒)が、在学中の卒業研究として取り組んだスペイン語文学作品『Panza de burro』の試訳が、翻訳家・村岡直子氏との共訳を経て刊行！

＜著書紹介＞

決壊する文体

——圧倒的な感情がほとぼしり、膨れ上がり自壊する言葉の群れが未熟な欲望を覆い尽くす。10歳の少女らを閉じ込めるほどく退屈な夏休み、早熟なふたりの過激で破滅的な友情。スペイン最南カナリア諸島発、世界18カ国語に翻訳の問題作。

【著 者】＜著＞アンドレア・アブレウ ＜訳＞村岡直子／五十嵐絢音 【発 行】国書刊行会 【価 格】3,190円（税込） 【頁 数】208頁 【ISBN】978-4-336-07771-4

### 林亜美講師による新刊

#### 『求職者支援訓練のジェンダー分析：受講者のつながる場とエンパワーメント』

＜著書紹介＞

長期にわたるライフヒストリーインタビューによる調査から、求職者支援訓練が女性受講者のその後の仕事、生活や意識にどのような変化をもたらしたのかを明らかにする。求職者支援訓練を社会とつながる場として捉え、訓練を通じて獲得される「力」の獲得過程を分析。本制度の成果と今後の政策改善のあり方を考察する。

【著 者】林亜美 【発 行】法律文化社 【価 格】6,820円（税込） 【頁 数】270頁 【ISBN】978-4-589-04384-9

### 町田明広教授が編集した新刊

#### 『幕末維新史への招待 全国諸藩編』

＜著書紹介＞

朝廷・幕府・諸藩の関係が目まぐるしく変化した幕末期、19藩の知られざる動向から、幕末政治史の全体像を理解する！

【編 集】町田明広教授 【発 行】山川出版社 【価 格】1,980円（税込） 【頁 数】272頁 【ISBN】978-4-634-15253-3

### 町田明広教授が編集した新刊

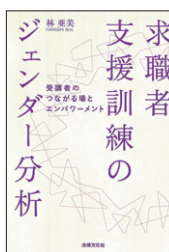
#### 『幕末維新史への招待 国際関係編』

＜著書紹介＞

「植民地化の危機はなかった?」「西洋列強が日本へ来た目的は?」

そのとき世界ではなにが起きていたのか?日本史と世界史を融合した最新研究で、明治維新をとらえ直す！

【編 集】町田明広教授 【発 行】山川出版社 【価 格】1,980円（税込） 【頁 数】248頁 【ISBN】978-4-634-15252-6



## 『全文英訳万葉集』 全国への謹呈を開始

### — 全国教育機関・図書館へ無料謹呈 —

神田外語グループが発行した『全文英訳万葉集』を、全国の小・中・高校および公立図書館へ無償で謹呈する取り組みを始めました。日本最古の歌集「万葉集」4,516首をすべて英訳した本書は、日本文化を英語で学べる貴重な教材です。

希望される教育機関・図書館は、学校・団体名、住所、電話番号、件名に「『全文英訳万葉集』 希望」とご記入の上、メールにてお申込みください(先着順)。

【申込先メールアドレス】

media@kandagaigo.ac.jp（神田外語グループ グループコミュニケーション部）







# ボランティアセンター 活動報告

2025年度は海外の選手を招いたさまざまなスポーツの世界大会が日本で開催され、本学にボランティアの依頼をいただきました。中でも本学のある千葉市美浜区で開催されたバレーボールネーションズリーグでは、多くの学生が英語や専攻言語を活かして活躍し、大会の成功をサポートして感謝されるとともに、多くの学びを実感しています。

## 2025 年度 ボランティア実績（11 月末時点）

月	ボランティア名	人数
5 月	幕張の浜ビーチクリーンボランティア（5 月）	1
	Around Japan In a Half Day Tour 通訳ボランティア	8
	ペイタウンまつり 2025 運営補助ボランティア	3
6 月	「幕張新都心クリーンの日」ボランティア（6 月）	2
	都立白鷗高校附属中学校連携授業ボランティア	3
	幕張の浜ビーチクリーンボランティア（6 月）	2
	2025 幕張ラテンフェス運営補助ボランティア	7
	バレーボールネーションズリーグ 2025 通訳・運営補助ボランティア	33
	日本の食品輸出 EXPO 通訳ガイドボランティア	2
7 月	幕張の浜ビーチクリーンボランティア（7 月）	1
	ブラジル&ラテンフェスティバル 2025 運営補助ボランティア	10
	夏休み学童サポートボランティア（EllySchool）	3
	2025 World Jump Rope Championships ボランティア	5
	「幕張ビーチ花火フェスタ 2025」事前ビーチクリーンボランティア	6
	「幕張ビーチ花火フェスタ 2025」当日ゴミ分別ボランティア	4
8 月	4v4 ASIAN CUP 2024-2025 通訳ボランティア	12
	ICYE: 国際ボランティア（アメリカ）	3
	バレーボール男子世界選手権壮行試合運営補助ボランティア	24
	幕張南小学校「ニュージーランド交流会」通訳ボランティア	1
	2025 アジアドッジボールチャンピオンシップ in JAPAN 通訳・運営補助ボランティア	7
	東京ゲームショウ 2025 通訳ボランティア	3
9 月	光と音でつながる Makuhari Bon-Odori Park ボランティア	3
	ZOZOPARK スポーツフェスタ運営補助ボランティア（9 月）	2
	第 20 回アイフェスタ in ちば 2025 運営補助ボランティア	1
	「より速く! 豊洲ランニングまつり」運営補助ボランティア	6
	Around Japan In a Half Day Tour 通訳ボランティア（秋）	2
	幕張コミュニティまつり運営補助ボランティア	4
10 月	「より速く! 豊洲ランニングまつり」運営補助ボランティア	6
	Around Japan In a Half Day Tour 通訳ボランティア（秋）	2
11 月	幕張コミュニティまつり運営補助ボランティア	4
	International Cybersecurity Challenge 2025 運営補助ボランティア	10
	国際女性起業家フォーラム	4

2011, 2018年度学部  
1 年次入学者対象

2012, 2019年度学部  
2 年次編入学者対象

2013, 2020年度学部  
3 年次編入学者対象

（学籍番号が318又は  
211から始まる方対象）

## 「神田外語大学 2025年度 卒業生アンケート」へのご協力をお願い

本学では卒業生の皆様からの忌憚ないご意見をおうかがいし、今後の大学運営に活かしていくことを目的として「卒業生アンケート」を実施しております。

アンケートは無記名式で、**5分程度**でご回答いただける内容となっております。

今年度は、ささやかながらお答えいただいた方の中から**抽選で3名様に¥5,000のQuoカードを進呈させていただきます**。当選の発表は3月中旬の景品の書留郵便での発送をもってかえさせていただきます。

ご回答いただいた内容は統計的に処理し、個人を特定することは一切ありません。また、いただいた情報を本調査以外の目的で使用することはございません。

このアンケートを通して直接ご意見をいただくことで、卒業生の皆様との絆を一層深め、本学が魅力ある大学としてさらに発展していくための方策を検討してまいりたいと考えております。多くの皆様のご協力をお願い申し上げます。

実施期間

2025年12月3日(水)14:00～  
2026年2月24日(火)14:00



<https://forms.gle/5ByQPRkHsSWruvYy9>

左記のURLまたはQRコードに  
アクセスのうえ、ご回答ください。  
回答は1人1回まででお願いします。

本アンケートのお問い合わせ先:  
神田外語大学 教育イノベーション研究センター  
(担当: 寺澤、村田)  
TEL 043-273-1607  
Email officeir@kanda.kuis.ac.jp

## 「買取大吉 バレーボールネーションズリーグ 2025 千葉大会」に 33 名の学生が通訳・運営補助ボランティアとして参加

7 月 7 日 ( 月 ) ～ 20 日 ( 日 ) (大会実施期間

は 7 月 9 日 ( 水 ) ～ 20 日 ( 日 ) )、千葉ポートアリーナ (千葉県千葉市 中央区) にて「買取大吉 バレーボールネーションズリーグ 2025 千葉大会」が行われ、33 名の学生がボランティアとして参加しました。学生たちはそれぞれ参加チームサポート、その他運営補助として携わりました。

このボランティアには、バレーボールが好きな学生の参加が多く見られました。他にも、地元で開催される国際大会に関わることができる貴重な機会だからという学生や、学んできた語学を活かし通訳という形で少しでも貢献したい、スポーツを通して多くの人と関われるこの貴重な機会を通じて自分自身も成長しながら円滑な大会運営の一助となれるよう努めたい、という学生の参加も見られました。

活動内容は多岐にわたり、参加チームサポートでは、海外チームに帯同してサポートをし、

練習時のボール拾いやロッカールームの管理、忘れ物確認なども行いました。運営補助では、国内外のメディアに対応するスタッフのサポートや、選手のインタビュー場所の備品設営、インフォメーションデスクにおいて大会情報や落とし物などの観客の対応、バレーボール観戦中に使う風船の袋詰め、観客の席案内や誘導、日本選手の特別ファンイベントの対応などを行いました。

学生たちはたくさん考えて行動し、多くの学生が自ら積極的に行動することの大切さを学んだと感想を述べました。一緒に活動を行ったスタッフやボランティアの中に、流暢に英語で話されたりコミュニケーション能力が高い方の姿を間近で見えた時に、自分もこのような存在になりたいと思い、もっと勉強を頑張ろうと思ったという声も聞くことが出来ました。

このボランティア活動は、どの学生にとっても大変学びの多いものとなりました。



主 催：国際バレーボール連盟 (FIVB)、VNL2025 千葉大会組織委員会

依 頼 元：公益財団法人日本バレーボール協会

日 程：2025/7/7(月)～20(日) (大会実施期間は 7/9(水)～20(日))

活動内容：試合会場またはホテルにおける参加チームのサポート、メディア対応スタッフのサポート  
および通訳、外国人観戦者向けインフォメーションデスク、大使館関係者のアテンドなど  
参加者数：33 名

### 参加学生の活動報告より

・イレギュラーな対応も多く臨機応変に動かないといけないところが大変でしたが、その分やりがいを感じ、印象に残りました。自分の現時点での英語でも伝わりましたが、もっとスムーズに話せるように勉強を続けていきたいと思いました。

・海外のお客さんも多く来場されていて、自分たちが呼びかけているグッズに興味を持ってくれたり、困っていることを聞きに来てくれたのが、自分が今回ボランティアをやったよかったと思った部分でした。また国内外からのメディアの数や、その方達の対応することで、どれだけの人数が携わってこの大会が開催されているのか、メディアの方々の裏側の動きを知ることができて良い学びになりました。

・以前韓国でバレーボールのボランティアに参加した時とは違う業務内容だったので、また違った学びがありました。この 2 回のボランティアを通して運営側と選手サポートの両方を経験することができました。自分の語学力不足を感じたり、対応力などいろいろなものが必要なのを感じました。スポーツ通訳を目指す上で何が必要なのかが分かったので、それを補えるように今後も勉強を頑張っていきたいと思います。

・ファンイベントでは、ファン一人一人の楽しそうな笑顔や、嬉しくて震えが止まらなくなっている姿が目に残り付いて、このイベントの成功を願いながら対応できたことがとても感慨深かったです。また、観客の席案内や誘導では、多くのお客さんが来場していて、ボランティアの人数が足りなかったり、時には自分だけでは解決できないこともありましたが、その都度臨機応変に対応する能力が求められ、それにうまく対応できたことが嬉しかったです。

・この経験を活かし、もっとボランティアやイベントの運営に携わってみたいと思いました。将来、自分でイベントを企画運営したいという気持ちがあり、今回の学びはそれに役立つのではないかと思います。

・「英語を活用する」という点において、訪日外国人が増えていることから、より実践的な英語を使っていける機会を増やしていきたいです。今後もボランティアやスタッフとしていろいろな事に関わることができれば、そういう機会を生み出せると思うので、これからもボランティアセンターの情報を逐一確認して、卒業まで色々参加できたらいいなと思います。



# スピーチコンテスト・弁論大会

※記載情報はイベント開催時点の内容になります。

## 全日本中国語スピーチコンテスト

### 第42回 全国大会

2025年1月12日(日)に、公益社団法人日本中国友好協会主催の「第42回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会」が開催されました。本学からは、以下の卒業生が受賞しました。

#### ■受賞者



一般部門  
日本中国友好協会会長賞・駐日大使賞・協賛賞  
藤澤 さゆり(中国語専攻2014年卒)

### 第43回 東京大会

2025年10月5日(日)に、東京都日本中国友好協会・渋谷区日本中国友好協会主催の「第43回全日本中国語スピーチコンテスト東京大会」が開催されました。本学からは、以下の卒業生が受賞しました。

#### ■受賞者



スピーチ部門 一般の部  
北京市人民対外友好協会賞  
(スピーチ部門 一般の部 最優秀賞)  
池田 真也(中国語専攻2016年卒)

### 第43回 千葉県大会

2025年10月26日(日)に、千葉県日中友好協会・千葉県中国語学習会主催の「第43回全日本中国語スピーチコンテスト千葉県大会」が開催されました。本学からは、以下の学生が受賞しました。

#### ■受賞者



市川市長賞  
小松田 穂佳  
(中国語専攻2年)



市川市長賞  
石毛 ひかる  
(中国語専攻4年)

### 第39回全日本学生中国語プレゼンテーション大会

2025年11月15日(土)に、京都外国語大学主催の「第39回全日本学生中国語プレゼンテーション大会」が開催されました。本学からは、右記の学生が受賞しました。

#### ■受賞者



中華人民共和国  
駐大阪総領事館賞  
久保 舞夏  
(中国語専攻2年)

### 中検スピーチコンテスト2025

2025年10月4日(土)に、日本中国語検定協会主催の「中検スピーチコンテスト2025」が開催されました。本学からは、以下の学生が受賞しました。

#### ■受賞者



暗唱部門  
最優秀賞  
上田 愛理  
(中国語専攻1年)



スピーチ部門  
株愛言社協賛特別賞・  
「聴く中国語」賞  
海老原 響  
(中国語専攻2年)

### 第19回学生通訳コンテスト

2025年11月29日(土)に、名古屋外国語大学主催の「第19回学生通訳コンテスト」が開催されました。本学からは、右記の卒業生が受賞しました。

#### ■受賞者

審査員奨励賞  
馬 皓ウェン  
(英米語学科4年)



### 第18回インドネシア語スピーチコンテスト

2025年11月29日(土)に、本学主催の「第18回インドネシア語スピーチコンテスト」が開催され、カテゴリーA～Dまで所定のテーマに沿ったインドネシア語の弁論が披露されました。本学からは、以下の学生が受賞しました。

#### ■受賞者

##### カテゴリーA

【インドネシア語学習経験が2年以内の大学生】  
1位 佐々木 さくら  
(インドネシア語専攻2年)



##### カテゴリーB

【インドネシア語学習経験が4年以内の大学生】  
2位 熊谷 遙華  
(インドネシア語専攻3年)



【後援】在日インドネシア共和国大使館

【参加校】大阪大学、神田外国語大学、慶應義塾大学、国士館大学、上智大学、中央大学、東京外国語大学、法政大学

### 第19回ベトナム語スピーチコンテスト

2025年11月1日(土)に、本学主催の「第19回ベトナム語スピーチコンテスト」が開催されました。国内の大学・高校など計6校からの参加者が出場し、所定のテーマに沿ったベトナム語のスピーチが披露されました。本学からは、以下の学生が受賞しました。

#### ■受賞者

カテゴリーA【詩の朗読部門】1位 轟 含(ベトナム語専攻1年)

カテゴリーC【留学未経験者3・4年生のスピーチ部門】

1位 宗延 愛和(ベトナム語専攻3年) 2位 石村 瑚白(ベトナム語専攻4年)

カテゴリーE【親がベトナム人の高校生・学生のスピーチ部門】

<詩の朗読>2位 野澤 愛里(ベトナム語専攻1年)

<スピーチ>1位 TONG XUAN VU(ベトナム語専攻2年)

【後援】駐日ベトナム社会主義共和国大使館

【参加校】大阪大学、神田外国語大学、関東国際高等学校、京都外国語専門学校、国士館大学、昭和女子大学、東京外国語大学、立命館アジア太平洋大学



### 第17回タイ語弁論大会(昨年度)

2024年12月21日(土)に、本学・在京タイ王国大使館が共催する「第17回タイ語弁論大会」が開催されました。国内の大学・専門学校など計6校からの参加者が出場し、所定のテーマに沿ったタイ語の弁論が披露されました。本学からは、以下の学生が受賞しました。

#### ■受賞者

【最優秀賞】：中瀬 風花(タイ語専攻3年) 岩本 衣幸(タイ語専攻2年)

カテゴリー1【タイ留学未経験者2年生】

1位 野口 万里(タイ語専攻2年) 2位 須藤 千晴(タイ語専攻2年)

カテゴリー2【タイ留学未経験者3・4年生】

1位 和泉井 遼平(タイ語専攻4年) 3位 新井 凜(タイ語専攻4年)

カテゴリー4【6カ月より長いタイ留学経験者】

1位 中瀬 風花(タイ語専攻3年) 2位 唐津 聖羅(タイ語専攻4年)

カテゴリー5【タイ人の親をもつ学生】1位 岩本 衣幸(タイ語専攻2年)

【参加校】愛知大学、大阪大学、神田外国語学院、神田外国語大学、順天堂大学、東京外国語大学



### 全国スペイン語弁論大会(昨年度)

2024年12月21日(土)に、天理大学外国語学科主催の「第53回全国スペイン語弁論大会」が開催されました。本学からは、右記の学生が受賞しました。

#### ■受賞者

3位

西岡 夏穂  
(スペイン語専攻4年)



## 神田外語いしずる会〔本人・子弟〕入学金返還制度のお知らせ

#### 【入学金返還制度】

神田外語大学の入学者本人もしくは両親・兄弟姉妹のいずれかが、本学または姉妹校・神田外語学院を卒業あるいは在籍している場合、「神田外語いしずる会」の入学金返還制度を利用することができます。

※神田外語学院からの編入学生の方については、入学金を徴収しておりませんので、対象外となります。※入学時に申請されていなかった方は、神田外語大学学生支援部窓口へご相談ください。

#### 【入学金返還制度利用の条件】

1. 神田外語大学または神田外語学院を卒業した父母が扶養するご子息・ご令嬢が神田外語大学に入学する場合
2. 神田外語大学または神田外語学院を卒業した方の兄弟・姉妹が神田外語大学に入学する場合





## 就活の常識が変わる時代に 大学が寄り添うキャリア支援

「学生のファーストキャリアのカジュアル化」とある就職情報研究所の所長の言葉ですが、私自身が最近の学生支援で抱いていた感覚を、見事に言い表した言葉だと感じています。

SNS や動画で企業研究を行い、新卒エージェントを活用し、AI に相談しながら自己分析を進めエントリーシートを完成させる学生も珍しくありません。企業説明会への参加や、エントリーする企業数も年々減少しており、1 社、2 社のみ受験して内定を得る学生もいます。売り手市場という追い風もあり、オンラインショッピングのようにファーストキャリアを選択する学生が一定数いると感じています。氷河期世代の私としては、羨ましい一方で「後悔しないだろうか」「もっと考え抜いた方がいいのでは」と思わず口にしてしまうこともあります。

本学でも売り手市場の恩恵を受け、堅調な就職内定率をキープしています。2024 年度の就職希望者の内定率は 95.9% となり、昨年比で 0.2 ポイント上昇しました。進路先の業界も多様化しており、2024 年度の卒業生は商社 / 小売

(18.6%)、情報通信 (15.1%)、航空 / 運輸 / 物流 (14.5%)、製造 (9.5%) など幅広く、近年は情報通信の割合が年々、増加傾向です。教員や公務員になる学生も継続的に多くおり、特に公務員講座の導入後は公務員合格者も増えてきています。また、在外公館派遣員として世界に挑戦する学生も数多くおります。

2024 年度卒業生は、アメリカ、ブラジル、アラブ首長国連邦、タンザニアなど、9 つの国や地域に派遣されています。

(参考\_資料 1:公務員合格情報、資料 2:主な内定先)

近年の就職活動は「就活解禁」の形骸化とともに、超早期化が進んでいます。1、2 年生で内定が出る企業はまだ少ないですが、3 年生の夏以降のインターン直結型採用や早期選考により、4 年生になる前に内定を得るケースが増えています。これに関連し、本学の現 3 年生の夏休みまでのキャリア面談利用率は前年比で 10 ポイント上昇しました。「何をしたいのかわからない」という声が多いですが、キャリア教育必修化の効果もあり、早期から将来を

考える学生が増えてきています。

このような学生のキャリアのカジュアル化や売り手市場の裏で、企業は、必要な人材を必要なタイミングで確保しようと中途採用にも力を入れていますし、AI 先進国のアメリカでのホワイトカラーの解雇や、“ブルーカラーピリオネア”という技術と実践力で成功する人材への注目は、日本の雇用にもいづれ影響を及ぼすでしょう。AI や自動化が進む現代は、まさに歴史の転換点であり、AI に代替されない力や AI を使いこなす側になることが求められています。

2027 年に創立 40 周年を迎える神田外語大学。キャリア教育センターは、この大きな変化の時代において「守るべき価値」と「進化すべき点」を見極めながら、学生一人ひとりの人生に寄り添い、納得のいくファーストキャリア選択を支援し続けたいと考えています。卒業生の皆様におかれましては、引き続き、後輩育成のご支援、宜しくお願い致します。

### 資料 1



### 資料 2

LATEST NEWS 現4年生 主な内定先企業		
2025年11月1日時点		
<b>《製造》</b> ミネベアミツミ* 日本航空* ヤマハ発動機* スカイワーク* ANAエアポートサービス ANA成田エアポートサービス Peach・Aviation ジェットスター・ジャパン ツムラ* フジクラ* ホキメデカル* 小野測器* YKK K 福寿村製作所 ミズホ・システム・パス <b>《情報通信》</b> トランスコスモス* ZOZO* ANAシステムズ NECソリューションイノベータ TOPPANエッジITソリューション ニッセイ情報テクノロジー NTTデータ・グローバルソリューションズ 東京海上日動システムズ 日本アイ・ビー・エム 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン	<b>《航空/運輸/物流》</b> ANA (全日本空輸)* ペニンシュラ東京 三井不動産ホテルマネジメント 森ビルホスピタリティコーポレーション 豊野リゾート・マネジメント 西武・プリンスホテルズワールドワイド <b>《旅行・生活関連》</b> エイチ・アイ・エス* オリエンタルランド* テイクアンドギヴ・ニーズ* JTB 近畿日本ツーリスト 東武トラベルサービス <b>《卸売/小売》</b> ドン・キホーテ* ニトリ* ファーストリテイリング* 良品計画* 日鉄物産* QVCジャパン <b>《金融/保険》</b> オゾンファイナシャルサービス* 山形銀行* 三菱UFJ Jモルガン・スタンレー証券 富田安田生命保険相互会社	<b>《宿泊業》</b> Shangri-La Hotels Japan ペニンシュラ東京 三井不動産ホテルマネジメント 森ビルホスピタリティコーポレーション 豊野リゾート・マネジメント 西武・プリンスホテルズワールドワイド <b>《その他・サービス》</b> アークエンティア ウォルト・ディズニー・ジャパン 外務省在外公館派遣員 (国際交流サービス協会) 横浜国際平和会議場 (パシフィコ横浜)

※内定企業名であり進路決定先ではありません。  
※【\*】上場企業

## 「神田外語進学アドバイザー」新規スタッフを募集

神田外語大学・学院では全国高校向けの広報活動をより充実させるべく、お住まいの地域周辺の高校を訪問し、先生や生徒に大学、学院の紹介を行う「神田外語進学アドバイザー」を募集しています。1994年にスタートした制度で、現在、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、長野、静岡、福岡地域にて、計32名のスタッフが活動しています。

今回は以下の地域にお住まいの方を募集します

北海道札幌市周辺、宮城県仙台市周辺、東京都(台東区、西東京市、府中市周辺)、千葉県(君津市、印西市、東金市、浦安市、千葉市、木更津市) 神奈川県(藤沢市、茅ヶ崎市、横浜市周辺) (右記、県内広範囲に活動できる方を歓迎します) 群馬県、栃木県、新潟県、長野県、山梨県

### 【応募資格】

- 神田外語学院または神田外語大学を卒業後、3年以上の職務経験があること
- 平日の昼間にご自身で高校にアポイントメントをとったうえで訪問が可能なこと
- 年間10回程度(1回につき2時間～4時間)の指定研修に参加可能であること
- 可能であれば自動車の運転ができること
- 基本的なPC操作(インターネット、メール、Word、Excel)ができること
- インターネット回線、PC等の通信機器が自宅にあること

### 【雇用形態】

- 業務委託(単年契約)※活動状況により契約更新も可能です

ご興味がある方は必要事項(氏名(フリガナ)、既婚の方は旧姓、卒業年及び学科・専攻、現住所、電話番号)を記入し、下記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

**応募締切：2026年1月14日(水)**

(お問い合わせ先)  
神田外語大学アドミッション&コミュニケーション部進学アドバイザー募集係  
〒261-0014 千葉県美浜区若葉1-4-1

TEL:043-273-2826 FAX:043-273-2988 E-mail:event@kanda.kuis.ac.jp

※ご記入いただく個人情報、は神田外語進学アドバイザー担当、及び神田外語グループからさまざまなご連絡をする目的にのみ使用いたします。



# 「第20回ホームカミングデー」

今回も楽しい企画をご用意していますので、是非ご参加ください。  
久しぶりに懐かしいキャンパスで、先生方や旧友と一緒に過ごしませんか。

開催日時: 2026年2月21日(土) 13:30start (12:45受付)

場 所: 神田外語大学8号館・食神

今回はよしもと幕張イオンモール劇場に出演中の旬なお笑い芸人によるステージの他、参加者全員が楽しめる企画を準備中です。また、1995年にご卒業された方の卒業30周年、2005年にご卒業された方の卒業20周年、2015年にご卒業された方の卒業10周年記念祝賀会もホームカミングデーの催しとして実施する予定です。対象となる年代にご卒業された方には当日、記念品を贈呈いたします。そのほか、毎年恒例の大抽選会、来場者全員プレゼントをご用意してお待ちしております。是非、ご友人・ご家族をお誘いあわせの上、ご来場ください。

参加・申込方法は、右記ウェブサイトをご覧ください。  
キャンパスで卒業生のみなさまとお会いできることを楽しみにしております!



司会は、フリーアナウンサーとして活躍中の渡辺一宏さん(韓国語学科卒)!

## 神田外語大学 グローバル・リベラルアーツ(GLA)学部GLA学科 ロバート・デシルバ先生の最終講義のお知らせ

1987年の本学開学以来、39年の長きにわたり、外国語学部英米語学科、国際コミュニケーション学科、グローバル・リベラルアーツ学部グローバル・リベラルアーツ学科で教鞭をとってこられたロバート・デシルバ先生(神田外語大学副学長、グローバル・リベラルアーツ学部教授)は2026年3月に定年退職されます。つきましては、下記のとおり、最終講義を行いますので、皆さまぜひご参加ください。

演題 Language, culture, discourse, and translation: My 39 years at KUIS(使用言語 英語と日本語)

日時 2026年2月21日(土) 11:00~12:30

場所 4-101 教室 およびオンライン(Zoom)

※同日13:30からはホームカミングデーが開催されます。本学同窓会・英米語学科および国際コミュニケーション学科の協力を得て、卒業生にも広く参加を呼びかけております。

\*参加人数把握のため、事前に申し込みフォームにご回答いただければ幸いです。

\*オンラインで参加される方にはメールにてZoomミーティングの情報をご案内いたします。

主催: グローバル・リベラルアーツ(GLA)学科 共催: 英米語学科・国際コミュニケーション(IC)学科

【お問い合わせ先】神田外語大学グローバル・リベラルアーツ学部オフィス メールアドレス gla-office@kanda.kuis.ac.jp

お申し込み



## 花澤聖子先生 最終講義のご案内

花澤聖子先生(アジア言語学科中国語専攻教授)のご退職前の最終講義を下記のとおり開催します。

参加申込はQRコードよりお願いいたします。

■日時: 2026年2月21日(土) 10:30~12:00(予定)

■場所: 神田外語大学 2号館 3階 2-301教室(予定)

当日の受付時間や会場の詳細は、後日、お申込みの皆さまへ改めてご案内いたします。  
皆さまとお会いできることを心より楽しみにしております!

お申し込み



2026年3月21日(土)

## 関屋康先生 最終講義



※詳細は大学HPにてお知らせいたします。

## ■ KUISの最新情報や、卒業後も楽しめる情報をお届け!

皆さんがKUIS生だったころは、どんな学生でしたか? キャンパスはどのような雰囲気でしたか? 同窓会のウェブサイトを見ると、神田外語大学の「今」がよくわかります。下記のようなコンテンツを掲載しています。

メールマガジンはおおよそ3週間に1回のペースでお届けしています。メールマガジンの登録がまだという方はこちらから登録ください。

メールマガジン



★下記のような情報をいち早くお届けすることができます。

神田外語大学同窓会では、以下ツールで情報を発信しています。

同窓会ウェブサイト



ホームカミングデー  
のご案内

在学生就職支援イベント  
開催のご案内

卒業生同士のネットワーク  
構築イベントのご案内

卒業生の活躍情報

求人情報

一般公開セミナー  
のお知らせ

## お問い合わせ一覧 各部署へ直接お問い合わせください。

■1号館1階 事務局開室時間

平日のみ 9時00分~17時15分

※12月20日(土)~2026年1月4日(日)は、  
冬季休業期間とさせていただきます。

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
科目履修、成績、休退学	教務部	043-273-1320
留学	国際戦略部	043-273-1615
学生生活、奨学金、 学費、各種証明書	学生支援部	043-273-2948
就職、進路	キャリア教育部	043-273-1598

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
学生相談、 カウンセリング	メディカルセンター	043-273-1495
大学全般、施設	総務部	043-273-1322
図書館の利用	図書館	043-273-1192
入試、 オープンキャンパス	アドミッション& コミュニケーション部	043-273-2826